



画：卒業生 作成

1 | 新任式・第1学期始業式

4月6日(水)、新任式及び始業式が行われ、新しく本校に着任された先生方の紹介がありました。校長式辞では、一人一人が目標を持って新学年をスタートするようとお話されていました。人生100年時代と言われるそうですが、100歳まで生きると仮定して、1年に1つの目標を持てば、みなさんは80個程の目標を持てることになります。1年間で少しでも成長できたと思えるように、各自目標を持って1年間励みましょう。

そして、2年生は新しいクラスに慣れ、3年生は自分の進路実現に向かって頑張っていきましょう。



着任された先生方

新任式・始業式

2 | 入学式 45名の新入生を迎えて

4月7日(木)に令和4年度入学式が行われ、新たに45名の新入生が加わり、九十九里高校は全校生徒134名になりました。校長先生やPTA会長から、祝辞をいただき、自分の進路実現に向かって努力し、コミュニティ・スクールの一員として積極的に地域貢献してほしいという激励のお言葉をいただきました。何事にも真摯に取り組んでほしいと思います。



入学式の様子

晴天の中行われた
入学式

3 | 部活動紹介

4月11日(月)、部活動紹介が行われ、各部活動に所属している2・3年生の発表がありました。それぞれの部活で一生懸命頑張っている姿が見られ、どの部活に入部するか迷っている1年生はより悩んでしまったかもしれません。1年生には、格好良い先輩達から刺激を受け、九十九里高校のさらなる発展に力を貸してほしいです。



バレーボール部



バスケットボール部



ソフトテニス部



柔道部



剣道部



箏曲部



美術部



手芸部



吹奏楽部

他にも野球部、茶道部、JRC部、書道部、商業部、写真部、生徒会などが発表を行いました。この経験を生かし、九十九里高校を引っ張って行って下さい。

4 | 着こなしセミナー ～正しい制服の着こなし～

4月12日(火)5限に、1年生を対象に着こなしセミナーを実施しました。本校の制服のデザインを担当して下さった、株式会社明石スクールユニフォームカンパニー様からの映像を見て、制服を作っているプロの観点から、私服と制服の違いやTPOにあわせた服の着こなし、制服を着る意義や正しい制服の着こなし方などについて知ることができました。正しい制服の着こなし方を身に付け、伝統ある九十九里高校の生徒として恥ずかしくない学校生活を送ってほしいと思います。



5 | 自転車点検 ～安全に通学するために～

4月12日(火)6限に全校自転車点検が行われました。1年生にとっては初めての自転車点検なので、本校のステッカー、ライト、ベルなどを入念に確認しました。また、九十九里高校の生徒はほとんどが自転車通学であり、高校生の事故における自転車運転中の事故が多いことから、被害者だけでなく加害者にもならないように、という話がありました。毎日安全に登下校できるよう、今後も自転車点検を行っていきます。



6 | 生徒大会 ～皆が学校で快適に過ごすために～

4月25日(月)5・6限、生徒大会が開かれました。生徒会や議長を中心に、令和3年度の活動・会計報告や今年度の予算審議、生徒からの要望への回答などが行われました。今後も本校をより良くするため、生徒会役員を中心に活躍して欲しいと思います。



7 | 進路演劇ガイダンス～高校生と社会人の意識～

4月21日(木)6限に、1年生を対象とした「講師 オシエルズ(矢島伸男様・野村真之介様)による『進路漫才』」を実施しました。漫才、そして矢島様と野村様の経験から学んだことをお話しいただき、とてもわかりやすく、楽しく学ばせていただきました。「誰か“を”認められる人になる。」一人一人が周りの人を認め、温かい友人関係、学級、そして学校になれたらいいですね。



8 | 地域のお店紹介Part1 -地域応援団-

今回は、「ケーキギャラリー99」さんに取材をさせていただきました。「九十九里町粟生2359-99」にある、ピンクのおうちです。



ご主人は、西麻布の「ルエル ドゥリユール」(ミルクレーブ発祥のお店)で修業され、その後独立して何店舗か経営された後、ご家族で九十九里町に移住し、ご家族で「ケーキギャラリー99」をオープンされました。お店の人気商品は「ピーナッツモンブラン」と「ミルクレーブ」、そして「シフォンケーキ」です。「ピーナッツモンブラン」は、「千葉県の特産であるピーナッツのケーキを作ってほしい」という九十九里中学校の生徒の声から、商品開発をされ、八街市のピーナッツにこだわったケーキが誕生しました。そして今でも、人気商品となっています。「ミルクレーブ」と「シフォンケーキ」は、「ルエル ドゥリユール」でも人気だった商品で、当時の味を大切にしつつも、さらに進化した味になっています。また、当時の味を知る方が「ミルクレーブ」や「シフォンケーキ」を食べに、遥々東京から来られることもあるようです。

ご主人のこだわりのケーキをぜひ、一度は食べてみてください。



「ピーナッツモンブラン」と「ミルクレーブ」